

2015年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	経営ビジネス学科						
科目名	職業指導(商業)(教)						
科目区分	教職科目	単位数	2	開講時期	2年次前期		
必修・選択の別	選択科目(教職必修科目)						
担当者	濱田淳一						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・職業と産業および経済社会の発展との関係について説明することができる。 ・職業観・勤労観について考察することができる。 ・「能力・適性」の伸長や自己概念の明確化について述べるができる。 ・進路指導(職業指導)の諸活動について説明することができる。 ・高卒者の職業生活移行についての現状と課題について述べるができる。 						
日程と内容	<p>第1回：授業の進め方と概要の説明、成績評価法、導入講座（人はなぜ働くのか）</p> <p>第2回：現代における職業指導の役割と課題（1）</p> <p>第3回：現代における職業指導の役割と課題（2）</p> <p>第4回：高校生の進路実態（1）</p> <p>第5回：高校生の進路実態（2）</p> <p>第6回：高校生の進路実態（3）</p> <p>第7回：高等学校における就職指導システム（1）</p> <p>第8回：高等学校における就職指導システム（2）</p> <p>第9回：職業指導と職業教育（1）</p> <p>第10回：職業指導と職業教育（2）</p> <p>第11回：「職業指導から進路指導へ」「進路指導からキャリア教育へ」</p> <p>第12回：グローバル化と職業指導</p> <p>第13回：ハンディのある青年の進路の保障</p> <p>第14回：学校の役割・教師の役割</p> <p>第15回：キャリア教育の課題</p>						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	30%					
	演習		計				100%
授業到達目標の達成度	<p>「進路指導(職業指導)の諸活動について説明することができる。」や「高卒者の職業生活移行についての現状と課題について述べるができる。」についてはある程度達成できた。</p> <p>職業観や勤労観は理解に留まり、将来指導できるまでには至らなかった。</p>						
反省点	<p>職業指導や進路指導及びキャリア教育について、こちらの思わくとは裏腹になかなか理解が難しいようであった。そのことが集中できない理由と思われる。</p>						
来年度の計画	<p>職業指導全般について、新聞記事等の時事問題を使って深く考えていく内容を取り入れていきたい。</p>						
授業評価アンケートに対するコメント	<p>授業内容は理解できたとか、説明の仕方は分かり易かったという評価だが、集中していないことや予習や復習が少ない実態があったので、学生が授業内容にもっと興味を持って関連記事等を調べるようにしていきたい。</p>						
履修登録者数	13名	定期試験受験者数	11名	合格者数	11名	合格率	100%